

第1回

かべ新聞コンテスト

最優秀賞

『まだまだ知らない下水道新聞』

東京都板橋区立志村第二小学校 5年生

横内 楓

■ 審査委員講評

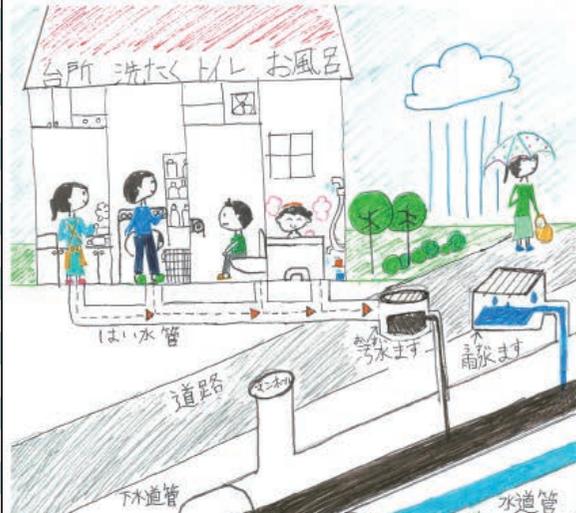
下水道システムを図・文章により分かりやすくビジュアルに表現している。また、汚れた水をきれいにする為のエネルギーについても着目している。立体感がありわかりやすい。情報量も多い丁寧な仕上がっている。

一般財団法人環境清正財団

代表理事 伊藤 岩雄

まだまだ知らない 下水道新聞

みんなが使った水のゆくえ
わたしたちは、台所洗たく機、トイレ、お風呂などの場所から汚れた水を出しています。その汚れた水がどこへ行くか考えたことはありますか。汚れた水のゆくえは、下水道管から流れていきます。下水道管に流れていくと、雨水と一緒に下水道管に流れていきます。そしてマンホールというところでも下水道管につながっています。



志村第二小学校
五年二組
横内 楓

家で1人が1日に使う水の量
約220L
…バケリリがい(10L)で22はいになります。

天ぷら油20ミリリットルを捨てると…
魚がわいてきに住める水にするために
風呂おけ20Lは分(6000ミリリットル)の水が必要となります。

下水を運ぶ地下の道
下水道管は、地下にわたしたちが歩いている道や道路の下にあり、8センチのものがあります。大きな下水道管もあり、大きな下水道管も入っています。



①生活する中で使った水は下水道管へ。
②汚水や雨水を集めて水再生センターまで運ぶ。
③地下まで流れた下水を再びくみ上げて水再生センターに流す。
④下水の中にある大きなゴミなどを沈めて取りのぞく。
⑤こまかい汚物を2~3日時間かけてゆっくり沈めて取りのぞく。
⑥どろの中に牛糞や糞尿を3~4時間かけて取りのぞく。
⑦反応槽が流れてきたどろを3~4時間かけて取りのぞく。
⑧石のろ過槽を通過して再生水をつくる。
⑨のろ水は水を浄化槽で浄化して再生水として利用する。
⑩⑤⑥⑦で沈めたどろは資源として役立てる。



第1回
かべ新聞コンテスト

審査員特別賞

『こども下水道新聞』

愛知県 名古屋市立金城小学校 2年生
孫田 湊丞

■ 審査委員講評

低学年でこれだけ優れた作品ができることは驚きである。レイアウトが優れている点、豆知識的な内容が描かれていて読み手の興味を惹いている点、感想が充実している点が他作品と比べ優れている。

東洋大学情報連携学部
教授 花木 啓祐

第1回

かべ新聞コンテスト

優秀賞

『下水道ってなーに？下水道新聞』

千葉県 松戸市立常盤平第二小学校 5年生

越智 匠海

■ 審査委員講評

イラストや色を使っているため読み手のことを考えた見やすい構成となっている。ビジュアルが一番よく、うまくまとめられている。

神奈川新聞 クロスメディア営業局

コンテンツプロデュース部

椿 真理

下水道って大切!

下水道新聞

下水道ってなーに?!

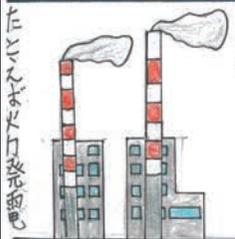
みなさんは下水道について考えたことはありますか? 皆さんの生活にこの新聞はその下水道がなかったらどうなってしまうのかを伝えるための新聞です。

下水道のやくわり

1. 街をきれいにする 2. 街をきれいな水から守る



3. エネルギー資源を作る



4. 身近な環境を守る

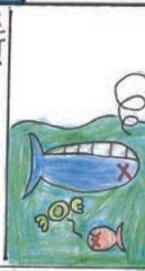


(記者) 越智匠海

下水道がないとどうなるの?!

下水道のやくわりについて分かっていただけましたか? とても大事なやくわりを持っています。ではもしその下水道がないとどうなるのでしょうか?!

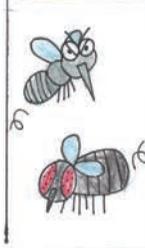
1. 川や海が汚れる



2. 大雨によるしん水



3. エキカが大量発生!!



下水道がないとどうなるのでしょうか? 分かりましたか? 下水道がなくなると街が自然がなくなってしまうので、下水道は水のクリーニング屋さんとして、おたしたちの生活になくてはならないのです。

ミニコーナー



みなさんの街のマンホールにはどんな絵が書いてあるかな?

記者の感想

今回、下水道について調べたことで今まで何気なく流していたトイレやお風呂などの水が、下水道のおかげできれいになって海や川に流れているのがおどろきました。多くの住む街をきれいに保つためのこの新聞をいろいろな人に読んでほしいと思います。

常盤平第二小学校
5年1組
越智匠海